

研究実施に関する情報公開

琉球大学医学部附属病院産婦人科では、臨床研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。この研究では、患者様のカルテに記載された臨床データを研究資料として使用させていただきます。患者様には臨床データ利用の目的と趣旨をご理解いただきますよう宜しくお願い申し上げます。また、研究対象者となる患者様は研究実施されることに拒否することができます。その場合は産婦人科スタッフ又は、下記問い合わせまでご連絡下さい。

研究課題名： 高齢者婦人科治療(特に婦人科がん)における現状と問題点の調査研究
研究期間： 臨床研究倫理審査委員会承認後～平成29年3月31日
対象材料： 診療記録情報(カルテ)
目的： 婦人科治療、特に婦人科の癌では治療として手術や化学療法(抗がん剤)や放射線療法などが行われています。しかし、昨今増加が著しい高齢者に対してどのような治療を行えばよいかははっきりしていません。なぜなら現在流布している診療指針というものは年齢を考えずに作られているものだからです。本研究では、高齢者に対しての治療の現状分析と問題点の調査を目的としています。
研究対象： 対象となる患者さんは、琉球大学医学部附属病院 産婦人科で平成26年と27年に婦人科治療を開始した婦人科患者さんです。
方法： 対象となる患者さんの診療情報から、年齢、疾患名、合併症、生活状況、初回治療情報、治療内容、副作用、生存期間、病状の説明状況などを調べて、どういった要因が患者さんにとり利益となりまた不利益となっているか分析します。 収集した情報は匿名化して、個人を特定できるような情報が外部に漏れることはありません。研究結果は後日学会発表や学術誌などで公表する場合がありますが、個人のプライバシーを厳重に保護します。研究に関するデータは、研究期間終了後速やかに破棄させていただきます。
問い合わせ： 琉球大学医学部附属病院 産科婦人科医局 〒903-0215 沖縄県中頭郡西原町字上原 207 Tel:098-895-1177 Fax:098-895-1426 【研究責任者・担当者】 琉球大学大学院医学研究科 女性・生殖医学講座 教授 青木 陽一